

---

# 小悪魔男子

杏時

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

小悪魔男子

### 【コード】

N9530L

### 【作者名】

杏時

### 【あらすじ】

小悪魔とレツテル貼られがち。いかに腹くくって、僕が生きていくか。

(附錄)

~~~~~

職場にて、仕事をバリバリこなす、クールで有名な別部署の営業所長と談笑。今度、食事の約束を交わした。

もちろん、狙ってるよ。

妻子がいるなんて知ったこっちゃんえ。

比較的話が合うと感じているエミちゃんから、『あんた小悪魔だね』なんて、言われた。

まさかまさか、小悪魔で。

3つ歳の離れた妹よりも、実は経験人数少ないぞ。

まあ、小悪魔と言われるのは初めてではない。  
冗談ばく小馬鹿にしながらも、言っている側に何かしら羨望の感情が混じっている。

自分が小悪魔な要素を持っているとして、それって一体何なんだ。

ズバリ結論、野心を持っているということだ。

思うに、俗に言われる「夜の世界で働いている」とか、「見た目が

ギャル」なんてのは関係ない。

現に、マイナーなアパレルメーカーの一社員であるし。

いかに、自分の思うように周囲の人を動かすことができるかというところかもしれない。もちろん、恋愛に限らず。

先に言っておくが、他人を動かすには、心を掴んでおかなければならない。

お金の力は借りず、己の魅力のみで勝負だ。

そう思っただけで来た。自分は、そうやって来たんだ。

エミちゃんは、自分には男運がないと嘆く。が、そんな言葉を発している瞬間に、運はもっと逃げていく。友達として、教えてあげたい。

まず野心家になるんだ！って。

野心だけでは、これまたダメ。持っている知性と想像力と行動力をおしみなく生かす！

声を大にして、全女子に訴える。

出し惜しみする奴に、幸せは一生やってこない！！

偶然任せにするのも人生、他人が否定できることじゃない。だけど、テメエの可能性、テメエで殺してるかもって、ちょっとでも考えて

欲しいよ。

さて、ひとりでおアツくなるのもこれ以上はストップ！仕事に戻るよ。

都心駅ビル2F。メンズウエアを扱うフロア。

僕のステージ。

この不況。

お客に洋服を買ってもらう為、知識、直感、会話の引き出しをフルに活用する。

なんて、楽しい。

うまくいくことばかりじゃないけれど、体と頭を使って生きてりゃ運はやってくるし、モテるよ。

僕は、そこいらの女子なんかに負けない。好きな人には好きだと伝える。気持ち悪いと言われたって、そんなこと、幸せになるために乗り越える壁にすると決めたから。

草食男子に興味はない、自分の足でしっかり歩いている大人の男にしか惹かれない。僕、小悪魔男子。

(後書き)

イキイキ輝いている人って、ひがまれたり、ねたまれたりするけど、決して嫌われてるわけじゃない。憧れの裏返し。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9530/>

---

小悪魔男子

2011年10月7日06時28分発行